



## 「次へとつながる」

校長 曾我 泉

2月24日行われた6年生を送る会の様子を見ながら、もうすぐ卒業だなあとしみじみと感じました。6年生は最上級生としての役割を意識して過ごし、下級生は6年生の活躍を憧れの目で見ていることが伝わってくる6年生を送る会でした。こうして、子供たちの頑張りは次へとつながっていきます。

今年度もコロナ感染症対応に追われた1年ではありましたが、子供たちは、できることを見つけてたくましく挑戦し、成長してきました。それぞれに出来ることが増えたことを年度末に振り返っています。

学校では、来年度に向け、子供たちが生き生きと成長できるようにしていくにはどのようにしていくか、計画をしているところです。まずは、挨拶とともに笑顔が広がるように、組織的な対応の在り方を練り直しています。また、主体的に学ぶ力を育てていくことに力を入れていきます。シブヤ科の取組は、地域学校協働本部と連携を図りながら、計画的に進めていきます。

今年度も、地域、保護者の方々の力に支えていただきながら、教育活動を進めてまいりました。多くの力があってこそその学校だと実感しています。ご支援、ご協力をありがとうございました。

### 3月の生活目標

協力してみんなの物をきれいにしよう

### 保健目標

耳を大切にしよう1年間の反省をしよう

### 給食目標

楽しい食事ができたかふりかえってみよう

自分の食生活をふりかえってみよう

### シブヤ科の取組・地域連携

西原体育会の方を講師に迎え、3年生がポッチャ教室に取り組みました。ポッチャは渋谷区が力を入れている取組でもあります。渋谷の活動を知るとともに、地域の方の活躍を知る機会ともなりました。

### コミュニティスクールの取組

今年度最終の学校運営協議会を実施しました。来年度から、地域学校協働本部を立ち上げ、学校と地域の活動をつなぐ役割を担っていただくことも確認しました。

### ありがとう\*6年生

2月24日に6年生を送る会を実施しました。5年生がリーダーシップをとって準備をしました。今後は6年生の役割である国旗・校旗の揚げ降ろしも、5年生が行っていきます。

卒業まであとわずかになった6年生。これまで西原小学校をリードしてきた最上級生としての達成感を味わったり、下級生に引き継がれていく伝統を感じたりしていることでしょう。残りの小学校生活を、大切に過ごして行ってほしいです。「ありがとう。」の気持ちと言葉が、校舎に溢れる弥生、3月です。

